

#### IV 良質な個別サービスの実施(障害児施設:居住サービス)

【 評価項目 】		a	b	c	Na
<b>A-1 利用者の尊重</b>					
<b>(1)利用者の尊重</b>					
1	1	コミュニケーション手段を確保するための支援や工夫がなされている。	○		
2	2	利用者の主体的な活動を尊重している。	○		
3	3	利用者の自力で行う日常生活上の行為に対する声かけや見守りと支援の体制が整備されている。	○		
4	4	利用者のエンパワメントの理念に基づくプログラムがある。	○		
<p>(特に評価が高い点) 3つのエリア(男子・女子・重度棟)活動を行っており、それぞれの障害特性に配慮した見守りと支援を行っている。意思伝達が困難な利用者には絵カード、写真、ジェスチャー等を取り入れる工夫がなされ、重度利用児には心理士が、潜在的な意思や希望を引き出している。職場での実習体験の他、自立生活訓練プログラムにより、自立訓練棟で買い物や炊飯などという事業所独自の取組が高く評価される。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし</p>					
<b>(2) 利用者の権利擁護</b>					
5	1	利用者の権利を擁護する具体的な取組が行われている。	○		
<p>(特に評価が高い点) 法人の職員倫理規定及び園独自の職員行動規範を策定し、全職員へ周知している。また、園長が虐待防止責任者であることを保護者に表明し、支援学校や関係機関と連携している。今年度から職員にストレスチェックを実施するなど積極的な取組が評価される。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし</p>					
<b>(3) 保護者との連携・交流</b>					
6	1	保護者との連携・交流が積極的に行われている。	○		
<p>(特に評価が高い点) 年2回の保護者会の開催の他、事業所主催の園行事(クリスマス会、七夕)に案内をしている。日常的な面会時間は自由で、盆やお正月等の帰省の支援も行い、電話で様子を伺っており、家族との連携・交流が積極的に行われていることが評価される。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし</p>					
<b>(4) 生活環境づくり</b>					
7	1	利用者が過ごしやすい環境づくりに取り組んでいる。	○		
<p>(特に評価が高い点) 利用者の居室は原則全室個室(希望により相部屋)で、収納棚も多くあり、私物の持ち込みも配慮されている。自室以外も、相談できる場所の確保は配慮されており、利用者が過ごしやすい環境づくりに取り組まれている。利用児の意向を聞く機会を積極的に設け、過ごしやすい環境作りに取り組んでおられる。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし</p>					

【 評価項目 】		a	b	c	Na
A-2 日常生活支援					
(1) 食事					
8	1 サービス実施計画に基づいた食事サービスが用意されている。	○			
9	2 食事は利用者の嗜好を考慮した献立を基本として美味しく、楽しく食べられるように工夫されている。	○			
10	3 喫食環境(食事時間を含む)に配慮している。	○			
<p>(特に評価が高い点)            管理栄養士による4通りの食事形態や9段階のカロリー計算など、利用者の年齢・性別、身体状況に応じた個別の栄養ケアマネジメント計画が作成され、その計画に基づいた食事サービスが提供されている。利用者の摂食能力やその日の体調等により、食事時間に幅をもたせる取り組みや、状況によっては病人食メニューへの変更や学校給食の受け取りができるようにするなど、喫食環境に柔軟に対応している。</p> <p>(改善が求められる点)            特になし</p>					

(2) 入浴					
11	1 入浴は、利用者の障害程度や介助方法など個人的事情に配慮している。	○			
12	2 入浴は、利用者の希望に沿って行われている。	○			
13	3 浴室・脱衣場等の環境に配慮している。	○			
<p>(特に評価が高い点)            入浴支援マニュアルに沿って、利用者の障害特性や健康状態、自立度に応じた入浴方法や介助方法が工夫されている。入浴は毎日可能であり、湯船のお湯の量を調節して小さい児童から入浴させる安全面に配慮した方法や、汗をかいた場合の必要に応じたシャワー浴の実施など利用者の希望に沿った取り組みが行われている。</p> <p>(改善が求められる点)            特になし</p>					

(3) 排泄					
14	1 排泄介助は利用者の障害程度や介助方法など個人的事情に配慮している。	○			
15	2 トイレ環境に配慮している。	○			
<p>(特に評価が高い点)            排泄介助の方法や注意点が個別支援計画に位置付けられ、日常では、排泄表による声かけや本人の表情や仕種を見ての誘導など本人の身体状況を考慮している。</p> <p>(改善が求められる点)            清掃面では配慮されていたが、今後は冷暖房設備について検討を期待する。</p>					

【 評価項目 】		a	b	c	Na
<b>(4) 移乗・移動</b>					
16	1 移乗・移動介助は、利用者の身体状況や介助方法など個人的事情に配慮している。	○			
<p>(特に評価が高い点)            利用者の障害特性に応じて介助方法が工夫され、支援学校との情報共有による安全面の確保など、個人的事情に配慮された移乗・移動介助が行われている。</p> <p>(改善が求められる点)            特になし</p>					
<b>(5) 衣服</b>					
17	1 利用者の個性や好みを尊重し、衣服の選択について支援している。	○			
18	2 衣類の着替え時の支援や汚れに気づいた時の対応は適切である。	○			
<p>(特に評価が高い点)            外出支援時には、利用者が自分で選択できるよう相談に応じており、衣類の買い物時には、本人もしくは家族から好みを聞いて支援を行っている。利用者の希望や職員の気づき(外出する日、入浴した後、失禁した場合)に応じた着替えが適切に行われている。</p> <p>(改善が求められる点)            特になし</p>					
<b>(6) 理容・美容</b>					
19	1 利用者の個性や好みを尊重し、選択について支援している。	○			
20	2 理髪店や美容院の利用について配慮している。	○			
<p>(特に評価が高い点)            通学や外出の際における髪型や身だしなみには、利用者の個性や好みを尊重した支援が行われている。理美容は、保護者の協力を得て地域の馴染みの理美容院の利用の他、月1回の理容ボランティアを活用しており、利用者の希望に応じて支援されている。</p> <p>(改善が求められる点)            特になし</p>					
<b>(7) 睡眠</b>					
21	1 安眠できるように配慮している。	○			
<p>(特に評価が高い点)            個室で本人の希望に合わせて室温調整をしている。幼児については、職員が添い寝をする支援があり、安眠に配慮されている。</p> <p>(改善が求められる点)            特になし</p>					

【 評価項目 】		a	b	c	Na
<b>(8) 健康管理</b>					
22	1 日常の健康管理は適切である。	○			
23	2 必要な時、迅速かつ適切な医療が受けられる。	○			
24	3 内服薬・外用薬等の扱いは確実に行われている。	○			
<p>(特に評価が高い点)  嘱託医との連携にて、利用児の健康管理が適切に実施されており、インフルエンザの予防接種、緊急受診マニュアルに基づいた平日・土日の医療機関との連携も図られていた。また利用児の服薬については、服薬支援マニュアルが整備され、薬物の取り違えや服用拒否、服用忘れの無いよう配慮されていた。</p> <p>(改善が求められる点)  特になし</p>					
<b>(9) 余暇・レクリエーション</b>					
25	1 余暇・レクリエーションは、利用者の希望に沿って行われている。	○			
<p>(特に評価が高い点)  利用者の意向を聞き、買い物は担当職員と一緒に出かけている。マイクロバスを利用して、遊園地や海、水族館、映画館、サファリランド、外食にも出かけるなど、利用児・家族参加の行事やイベントは毎年増えてきており、利用児の希望に応えようとする努力が伺える。</p> <p>(改善が求められる点)  特になし</p>					
<b>(10) 外泊、外出</b>					
26	1 外出、外泊は利用者の希望に応じて行われている。	○			
<p>(特に評価が高い点)  外出は、利用者の希望に応じて担当職員と一緒に出かけている。外泊は、自由外泊であり、保護者との合意の上、安全を考慮して実施されている。</p> <p>(改善が求められる点)  特になし</p>					
<b>(11) 所持金・預かり金の管理等</b>					
27	1 預かり金について、適切な管理体制が作られている。	○			
28	2 まんが・雑誌の購読やテレビ等は利用者の意志や希望に沿って利用できる。	○			
<p>(特に評価が高い点)  預り金管理要項に基づき、預り金、小口現金管理の責任所在が明確であり、自己管理できる利用者については、出納について職員が支援するなど、適切な管理体制が整備されている。</p> <p>(改善が求められる点)  特になし</p>					

【 評価項目 】		a	b	c	Na
A-3 自立支援					
(1) 療育の実施					
29	1 利用者の発達段階に応じた適切な療育を実施している。	○			
<p>(特に評価が高い点) 月1回の支援学校連絡会議を開催し、利用者一人ひとりのケース検討を実施している。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし</p>					
(2) 進路選択の支援					
30	1 利用者の進路について支援を行っている	○			
<p>(特に評価が高い点) 利用者の進路については、利用者や保護者の意向を尊重し、支援学校の就職部、事業所等の関連機関と連携し、就労支援のための産業実習を含め利用者の状況に応じた支援が行われている。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし</p>					
(3) 地域生活への移行					
31	1 利用者の状況に応じ、地域生活への移行についての支援を行っている。	○			
<p>(特に評価が高い点) 地域生活への移行に関して、行政や相談支援事業所等と連携している。生活訓練棟での居宅生活訓練や職業指導員を1名設置し、パソコン、農機具を活用した職業訓練や学習を行っている。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし</p>					